



# 進路だより

7月14日(月)  
第13号  
通津中学校

## 夏休み前に

いよいよ中学3年生の“熱い夏”がやってきます。例年であれば“夏休み”という単語を聞くだけで心躍る学期末を迎えている人もいたかもしれません。しかし、今年は“中学3年生の夏休み”です。例年以上に充実した夏休みにしてほしいと思います。



人生の中で何度か猛勉強をしなければならないタイミングがあるとするならば、そのうちの一回は確実に今です。自分自身の進路を、自らの努力で切り拓いていけるように、この夏休みに一生懸命勉強に力を注ぐようにしてください。また、人は、苦しいことを乗り越える経験を積むことで、自信をつけ、成長することができます。この夏の受験勉強を通して、精神的にも強い人に成長することを期待しています。

## 三者懇談会を前に

明日から始まる三者懇談会では、日常の学校生活の話に加えて、進路についても話題にさせていただきます。1家庭 15分間という短い時間ですが、有意義なものになるよう、話したい事、伝えたい事を親子で話し合っておいてください。



### \*進路希望調査をもとに

今、担任は皆さんから提出された進路希望調査をもとに三者懇談の準備をしています。進路希望調査に記載した内容に基づいて、現段階で『何を考え』『どんな進路を思い描いているか』などを、しっかり話してください。

### \*目標のために

自分の目標のために『何を』『どんなふうに』頑張っていくのかを、夏休み、2学期以降の取り組みとして考えていくのもこの三者懇談会での内容になります。学校での学習方法、習熟度テストにおける学習方法等、様々な観点から考えていきましょう。

最初にも述べたように、皆さんには“いつもとは違う熱い夏に”してほしいと思います。

しかし、一人で追いこみすぎには注意です。何をやるにも身体が資本です。三食の食事をきちんと食べ、十分な睡眠をとり、規則正しい生活を整えながら、是非頑張ってください。

## 「志願理由書」の書き方について

### ★書き方のテクニック 1: **書き始めは、まず志願理由とその根拠を書く**

高校受験における志望理由の書き方の一つ目は、志望理由の書き始めを覚えることです。

というのも、毎年受検生の多くが書き始めに悩んで、「1時間、何も書けなかった」ということがあります。**そのため、志望理由の書き始めは定型文を決めておくと書きやすくなります。**

たとえば、「**貴校を志望した理由は**」からスタートすると、言いたいことが要約しやすく、読む側にも伝わりやすくなります。また、志望理由を裏付ける具体的な根拠が示せるとよいと思います。

たとえば、「**貴校を志望した理由は〇〇です。貴校のオープンスクールで△△と聞き、この学校しかないと考えました**」とすると、説得力が高くなります。

したがって、志望校の情報収集は徹底的に行いましょう。学校案内のパンフレットや公式ホームページをチェックしたり、実際にオープンスクールに参加したりして、そのときに肌で感じたことを加えると、より具体的に内容を書くことができます。

### ★書き方そのテクニック2: **自己分析した上で自身のことをまとめる**

次に自己分析をしたことについて書きましょう。

自分の長所や強みをしっかり把握することで自分をアピールすることができます。そのために、自身の経験や体験を振り返り、自分自身のことを見つめ直してみてください。興味があること、得意なこと、将来の目標など思いついたことをどんどん書き出してください。

その中で、中学校3年間で一番頑張ったことや、自分を成長させたと思う体験などは、特に強調して書くようにしてください。面接の時に質問されることが多いです。

### ★書き方のテクニック 3 : **文章の締めくくり方は、定型文を覚える**

文章の締めくくりは全体の印象に大きな影響を与えるため、適切な締めの言葉を選んで良い印象を残してください。将来の展望について触れた内容や全体のまとめを書いてください。

具体的には、将来の展望であれば、その学校で学んで身につけたことを、将来どういうかたちで役立て、社会に貢献したいのかなどの考えを伝えてください。

全体のまとめであれば、入学したらどんな学校生活を送りたいと思っているか、自身の目標などを述べるとよいと思います。

例えば「**以上の理由から、私は貴校〇〇科への入学を志望します。貴校に入学後はより一層勉学に励みます。そして、〇〇を学び、将来〇〇となった際に、それらの経験を生かしたいと思**」などが、よく使われる定型文です。参考にしてみてください。